

## スポーツ少年団 都路グリーンパーク杯争奪 ソフトボール大会

7月3日、田村市スポーツ少年団都路支部主催、都路グリーンパーク杯争奪スポーツ少年団ソフトボール大会が都路運動場で開かれました。

田村市内、田村郡内8チームが参加し、2ブロックに分かれて熱戦が繰り広げられました。

成績は次のとおり。

### 【行司ヶ滝ブロック】

- 優勝 小野町ソフトボールスポーツ少年団（小野町）
- 準優勝 芦沢ソフトボールスポーツ少年団（田村市）
- 3位 都路スポーツ少年団（田村市）
- 3位 美山スポーツ少年団（田村市）

### 【五十人山ブロック】

- 優勝 岩江スポーツ少年団（三春町）
- 準優勝 中郷ソフトボールスポーツ少年団（三春町）
- 3位 七郷スポーツ少年団（田村市）
- 3位 小野町ソフトボールスポーツ少年団B（小野町）

### 【優秀選手賞】※敬称略

- ・行司ヶ滝ブロック
  - 琴田裕次郎（小野町）、箭内拓真（芦沢）、
  - 會見一翔（都路）、小石沢希菜（美山）
- ・五十人山ブロック
  - 志賀帆花（岩江）、柳沼煌希（中郷）、
  - 堀越悠吾（七郷）、草野昂喜（小野町B）



## トップセールス 市長が市産野菜を動画でPR

7月8日、市産野菜を首都圏の市場でPRするための動画撮影が市役所で行われました。

これは東京大田市場で行われていた、トップセールスが新型コロナの影響でできなくなったため、その代わりにインターネット上で再現された展示会で配信されます。

市産のピーマンやトマトは、夏場に出荷の最盛期を迎えます。今回のPR動画をきっかけに新規顧客を確保し、市産野菜の出荷の増加につながることを期待しています。



## 政策研究会 自治体職員が地域の課題を研究

7月13日、ふくしま自治研修センターによる第1回フィールド自治体型政策研究会が、市役所で行われました。

この研究会は、地域が直面する課題を勉強会などのワークショップを通じて、政策を提言するもので、県内自治体から集まった職員11人が参加します。

第1回研究会では、市長講話や、福島大学教授・今西一男氏による政策形成のプロセス講義が行われました。午後からは滝根町菅谷地区の地域の現状を視察しました。



▲菅谷大字会の佐藤貴夫副会長から説明を受ける研究生

## きぼうの桜 東北復興宇宙ミッション きぼうの桜植樹祭

7月15日、きぼうの桜植樹祭が星の村天文台で開かれ、市長、議長ら関係者と滝根幼稚園の園児が参加しました。

宇宙飛行士の山崎直子さんからのメッセージ上映と一般財団法人ワンアースからフライト証明書の交付後、植樹が行われました。

園児がじょうろで水をかけ、「きぼうの桜」の合唱を披露しました。

宇宙を旅した種の直系子孫である「きぼうの桜」には、東日本大震災からの復興と、大勢の人が集うこと願いが込められています。



## 滝根 B&G SUP 体験会と水辺の安全教室を開催

7月18日、滝根B&G海洋センターでSUP\*体験会と水辺の安全教室が開かれました。

参加した子どもたちは、新しいアクティビティを遊びながら楽しく体験していました。

同時に開かれた水辺の安全教室では、海や川での正しい遊び方や、万が一のときの対応方法を体験しながら、「自分の命は自分で守る」ことを学習しました。

※SUPとは…スタンドアップサドルサーフィンとも言われ、サーフボードより大きめのボードに立ちパドルを漕いで海や川などで遊ぶアクティビティ。



## 百歳賀寿 未永く お元気で

常葉町常葉の赤石沢トリさんが、7月15日に満百歳を迎えられました。

家族によると、手先が器用でよく針仕事をしてきたトリさんは、近所の方に、着物、綿入れはんてんなどの仕立てを頼まれていたそうです。

長寿の秘訣は「何でもよく食べて、よく動くこと」と話されていました。

福島県、田村市、田村市社会福祉協議会などから賀寿や祝金が贈られました。

※写真は施設内でのお祝いの様子です。感染症予防対策のため、縮小して行われました。

